



瑞穂野中だより

第 2 号
令和5年 5月16日(火)
発行責任者 金橋由美子

授業参観・学級懇談・PTA 総会 お世話になりました。

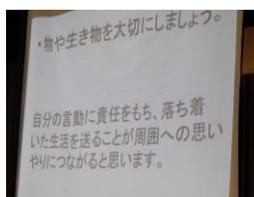
4月21日(金)に授業参観, 学級懇談が通常開催で行われました。お忙しい中, 400名近くの保護者にご来校いただき, 学校の様子を見ていただくことができました。また, 学級懇談は, 担任からの説明や保護者との情報交換など, 短い時間ではありましたが有意義な時間となりました。

さらにこの日, PTA総会が書面開催にて行われ, 全てが無事に終了いたしました。旧役員の皆様には, 大変お世話になりました。また新役員の皆様には, 本校の教育活動のためにご協力いただき, 誠にありがとうございます。

いじめゼロに向けて

今月は「いじめゼロ強化月間」です。5月10日(水)の生徒会朝会では, 生徒会を中心にいじめゼロに向けた発表を行いました。初めに, 全校生徒で『うつのみやいじめゼロ宣言』を読み上げます。次に, 「感謝の気持ちを言葉で伝える大切さ」や「モノや生き物を大切に思いやり」などがメッセージとして発表されました。最後に, 生徒や保護者から募集した標語から選ばれた作品に, 生徒会長の西尾さんが表彰を行いました。

- | | | | | |
|--------|-------------------------|-------|-----|---------|
| 【最優秀賞】 | 気付いてる? 笑顔のうらの ヘルプサイン | (3-3) | 磯邊 | 凌さん |
| 【優秀賞】 | やめようと 言える勇気を もちたいな | (3-2) | 末柄 | さくらさん |
| | その一言 救いになるか 凶器になるか | (2-2) | 下村 | 遼さん |
| | 周りを見わたし 「助け」に答えて 第三者 | (1-2) | 松長 | 悠友さん |
| 【保護者賞】 | 日々チェック! 大切なのは SNSより SOS | | 保護者 | 宇梶 真弓さん |



「自分を大切に, 仲間を大切に」する子どもたちの思いやりの心といじめを許さない態度の成長を, 教育活動全体を通じて支援してまいります。

食農体験「田植え」

晴天の5月11日(木), 2年総合的な学習の時間に「田植え」体験を実施しました。ここでは, 日本の伝統的な農業と米食について学びながら, 自然や環境を大切にする心を育てることをねらいとしています。地域協力者の増淵様から, 苗植えのポイントの説明を聞き, 田植えの始まりです。自然と触れ合うことができ, 楽しい田植え体験になりました。秋に収穫したお米は, 学校給食で提供する予定です。自分たちで植えたお米の味は, また格別なものとなることでしょう。



祈！晴天 体育祭



5月20日（土）の体育祭に向けて、体育委員を中心に準備を進めています。昼休みの校庭は、長縄跳びの練習でいっぱいです。各クラスでの学級旗の制作も順調です。クラスで協力して練習に励み、団結力を発揮してくれることでしょうか。今年度は部活動対抗リレーが復活しました。生徒会による盛り上げも期待しています。午前が競技、午後は表彰式と振り返り等となります。保護者人数の制約はありません。子どもたちが活き活きと活動する姿に応援をよろしくお願いいたします。

○テーマ ジブン色で進め！可能性は無限大 小川夏蓮さん（2-4）

運動が得意な人もそうでない人も、誰もが自分らしく活躍できる体育祭にすることで、みんなが思い出に残る1日になってほしい。

○シンボルマーク 吉田真菜さん（2-3）

一人一人がどんな色であっても、心を一つに協力して取り組めば、一輪の花になるという思いを込めてデザインを考えました。真ん中の花は校章にも使われている「エゴノキの花」です。

感染症対策対応について

新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行後における対応については、国の方針を受け、宇都宮市教育委員会の指示に基づき対応してまいります。ご家庭においては、お子様の健康状態を把握し、お子様に発熱や咽頭痛、咳等の普段と異なる症状がある場合には、無理をせず自宅で休養させてください。（これまで出席停止等の扱いとしていましたが、今後は、病欠扱いとなります。）

詳細は、[さくら連絡網](#)でご確認ください。

1 平時における感染症対策について

全ての教育活動については、以下の感染対策を講じた上で通常通り実施します。

- (1) 家庭との連携による健康観察
- (2) 適切な換気の確保
- (3) 手指衛生や咳エチケットの指導
- (4) マスクの着用の考え方
- (5) 給食等の食事をとる場面

2 感染者及び濃厚接触者の取扱いについて

- (1) 感染者について
- (2) 濃厚接触者について
- (3) 学校休業等の対応について

ど根性ひまわり

2011年3月11日、東日本大震災の大津波の後、宮城県石巻市の瓦礫の中から一本のひまわりが芽を出し、大きな花を咲かせました。勇気をもらった石巻の人たちは、そのひまわりを「ど根性ひまわり」と呼びました。その夏の終わりに採れた約150個の種は2世3世と命を繋いでいます。瑞穂野中学校では昨年度に続き、13代目「ど根性ひまわり」の栽培に取り組んでいます。夏の開花が楽しみです。

◇校庭でのスケッチ【ど根性ひまわり編】

